

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記の検査項目につきまして、日本性感染症学会^{※1}が推奨する、より精度の高い自動化法(ラテックス比濁法)の試薬へ変更させていただくこととなりましたので謹んでご案内申し上げます。

ご利用の先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご了承賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

■変更項目及び実施日

[実施日] 2021年 4月 1日(木)ご依頼分より変更

コード	検査項目	変更内容	新	従来	検査案内掲載ページ	備考		
0971	梅毒定性 RPR(LA)	報告書表記名称	RPR(LA)定性	RPR法定性	P34	※3 ※4		
		検査方法	ラテックス比濁法	ラテックス凝集比濁法 及び凝集法				
		採取量(mL)	血液 2.0	血液 4.0				
		提出量(mL)	血清 0.5	血清 1.0				
		基準値	陰性(-)	(-)				
		報告上限	陽性(+)	(3+) ^{※2}				
所要日数	1~2	2						
0974	梅毒定量 RPR(LA)	報告書表記名称	RPR(LA)定量	RPR法定量			P34	※3 ※4
		検査方法	ラテックス比濁法	凝集反応				
		採取量(mL)	血液 2.0	血液 4.0				
		提出量(mL)	血清 0.5	血清 1.0				
		基準値(単位)	1.0未満(R.U.)	1未満(-)				
		報告下限	0.5未満	1未満				
報告上限	上限なし	32以上						
所要日数	1~2	2						
0977	梅毒定性 TP抗体(LA)	報告書表記名称	TP(LA)定性	TPHA定性	P34	※3		
		検査方法	ラテックス比濁法	ラテックス凝集比濁法 及びPA法				
		基準値	陰性(-)	(-)				
		提出量(mL)	血清 0.5	血清 0.3				
所要日数	1~2	2						
0978	梅毒定量 TP抗体(LA)	報告書表記名称	TP(LA)定量	TPHA定量			P34	※3
		検査方法	ラテックス比濁法	ラテックス凝集比濁法 及びPA法				
		基準値(単位)	5未満(U/mL)	80未満(倍)				
		報告下限	5未満	80未満				
		報告上限	上限なし	5120以上				
所要日数	1~2	2						

※1 日本性感染症学会発行、梅毒診療ガイドより。

※2 半定量検査から定量検査への変更となりますので従来の(-)~(3+)での報告は廃止となります。

※3 乳び検体ではデータ影響を及ぼす場合がありますので避けてください。

※4 溶血検体では高値となる場合がありますので避けてください。

以上

検査のご依頼に関するご不明な点やご要望等につきましては、弊社営業担当、または学術インフォメーションまでお問い合わせ下さい。TEL:075-631-6230